

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和4年12月15日

提出区分	実績	整理番号	3	課題区分	C
横断的な課題	ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりの推進				
地域重点政策	選ばれ続ける観光地域づくり				
実施機関	諏訪地域振興局		担当課	所属	企画振興課
事業名	ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした総合的な振興 方策の検討・展開		電話	0266-57-2901(内線2316)	
			E-mail	suwachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	Withコロナ、Afterコロナ時代における住民協働による地域づくりを進めるため、地域のニーズや既に進められている取組の共有及び学びの機会を創出し、市町村、住民、企業・団体等とともに今後の方向性や取り組むべき方策を検討・共有する。また、地域づくり団体同士の交流を促進し、今後の地域づくり活動の発展に繋げる。			
	現状と課題	諏訪地域はハケ岳・霧ヶ峰をはじめとする恵まれた自然環境や縄文時代から続く誇り高い歴史文化を有している。その魅力を地域振興に活かすため、地域資源の掘り起こしや情報発信力の強化等に向け団体間の連携が求められているが、新型コロナウイルス感染症の拡大等により団体同士の交流や情報交換の機会が減ってきている状況である。自然保護、農林業、観光を中心とした地域特有の課題を再確認し、持続可能な振興策の創出に向けて地域一体となって取り組むことが必要になっている。			
	内容 (変更後の内容)	1 「タウンミーティング」の開催 (1) 概要 市町村、住民、企業・団体等から幅広く意見を聞き、今後の方向性や取り組むべき方策を検討・共有する「タウンミーティング」を開催する。今年度は「住民協働による地域づくりの推進」をテーマに、対象団体を絞り込み、団体間の連携促進や情報共有に重点を置いた内容とする。 (2) 日程及び内容(想定) 12月15日(木) 地域づくりタウンミーティングの開催 ・市川純章教授による講義「住民協働による地域づくりの推進について」 ・事例発表(地域発元気づくり支援金令和3年度表彰事業 2団体) ・グループワーク(テーマに対する意見交換) (3) 場所 諏訪合同庁舎 講堂			
	事業期間	令和4年11月 ～ 令和5年3月			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	タウンミーティングの実施	講師謝金	12,800	6,400×2h×1回	
	〃	講師費用弁償	1,468	茅野市(豊平)～諏訪市(諏訪甲)	
	〃	用紙代	7,000	案内送付@0.7920円×280人×15枚 会議資料@0.7920円×30人×115枚	
	〃	通信運搬費	19,192	切手代@84円×218人ほか	
	〃	コピー代	14,000	案内送付@0.9350円×280人×30ページ	
合 計		54,460			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	「タウンミーティング」への参加人数		20人	45人	◎ 達成
	参加者満足度(アンケートにて5段階評価)		平均3以上	3.9	○ 一部達成
					○ 未達成
事業実績・成果	今年度は、対象団体を絞り込み、団体間の連携促進や情報共有に重点を置くことで、新たな地域づくりの取組に波及するきっかけとなるような「団体間のお見合いの場」の提供を主目的として開催した。 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から短時間での開催となったが、参加者からは「このような他団体とのマッチングの機会を増やしてほしい」など好評の声が多数あるなど、地域団体からのニーズが高いことが認識できた。また、コロナ禍でも工夫し活動していた事例や担い手不足などの共通した課題にかかる意見交換をとおして、地域活動の継続・復活に向けた地域団体間の連携促進につながった。				
今後の方向性	ハケ岳・霧ヶ峰の豊かな自然を活かした取組や地域活動、人々の交流の活性化に資するアイデアを地域づくり団体間等で共有し、多様な分野でそれぞれの地域づくり団体が連携し、総合的な振興に結び付くよう意見交換を実施していく。				

諏訪地域振興局